

私たちの活動や意見を
仲間で共有します
会費は県と日本平和委
員会の活動も支えます

土浦平和の会ニュース

発行：土浦平和の会
事務局：土浦市神立町2664
ホームページ：//heiwatutiura.
web.fc2.com/

土浦市の平和行政に関わる 課題で市長懇談会を準備中



昨年の平和の旅から

土浦平和の会理事会は、1月25日の会議で、土浦市の平和施策に関する課題で市長との懇談会を開催する準備を行うことを確認しました。市長との懇談会はこれまで数度行われましたが、この間十分に対応できていないことから、今年は本格的に取り組むことを確認したものです。具体的には、①現在、全世界で取り組まれている「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名署名」を市長にお願いすること、②原水爆禁止平和大行進の亀城公園集会に挨拶をお願いすること、③中学生による平和使節団派遣事業の拡充、④戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に伝える取り組みの拡充、⑤自衛隊適格者名簿の提出問題、などについて、平和の会の意見・要望を提出し、市長と

直接に懇談する中で市としての前向きな姿勢を聞き出そうというのが目的です。

上に挙げた課題は例示ですの

で、これらの問題以外にもみなさまがお気づきの課題を会に集中していただければ取り入れさせていただきます。

**平和で民主的な日本にするため
衆議院茨城6区に野党統一候補を実現しよう
＜6区：筑波山地域市民連合が呼びかけ＞**

土浦市・つくば市・つくばみらい市・石岡市・かすみがうら市・小美玉市（旧玉里村地区）で構成される衆議院茨城6区に昨年10月、「筑波山地域市民連合」が結成されました。この地域市民連合は、暴走し続ける安倍自公政権を終わらせ、平和で民主的な日本を作るためには、自公候補に勝利できる野党統一候補の実現がどうしても必要と

の観点から、現在、この運動への賛同者を急募しています。賛同者を大勢確保することが統一候補実現の近道と考えているからです。2月6日時点で105名が賛同されているとのこと。賛同者になるには、1口1000円の賛同金が必要ですが、平和の会のみなさまにもぜひ賛同のご検討をお願いします。

筑波山地域市民連合主催「共謀罪」学習会

2月19日（日）午後2時～4時30分

つくば市「広岡交流センター」

（つくば市下広岡410-167 電 857-3678）

講師：尾池誠司弁護士

病院が危ない！
今土浦協同病院で
何が起きているか？

協同病院の現状と 今後を考える報告・学習会

2月19日(日)
10時～12時

県南生涯学習センター
ウララビル（市役所）
6階 中講座室2
主催：土浦革新懇

ヒバクシャ国際署名の推進を

来月から国連総会で核兵器禁止条約の締結交渉が始まります。アメリカ、ロシアなど核兵器保有国が強く反対し、日本などそれに追随する国も出ている中で、交渉の推進役をするのがヒバクシャ国際署名です。会員のみなさまはぜひ一人2枚（10筆）の集約にご協力ください。

私が沖縄という地名を知ったのは、高校の生物部が夏休みに沖縄の生物調査に行き、その校内発表を聞いた時である。（おそらく1960年ごろ）。発表の内容は何も覚えていない。ただパスポートが必要ということとコーラという茶色い飲み物を生徒がのんでいるところが映し出されていたことだけの記憶だ。

沖縄がどんな状況にあったかなど、知るよしもなかった。

そして、どうしても忘れられないこと。衝撃を受けたことがある。

東京の大学病院に就職して、組合の学習会で沖縄のことを学んだ。沖縄がまだアメリカの植民地（自己解釈）だと知った。

そして、沖縄返還の署名を集めていた時、沖縄出身のいつも静かでにこやかな後輩が厳しい顔で「本土の人は本当に沖縄の事をわかっているのかしら」と言った。うすっぺらな知識で、署名を集めている私をどう感じたのか。その時の衝撃は今でも心に残っている。宿舍の隣の部屋から時折聞こえてきた沖縄民謡とともに。

沖縄が返還されて45年、沖縄はますますアメリカの占領地と思ってる。米軍が我がもの顔に闊歩し、どのぐらい痛ましい事件を起こしてきたか。「日米地位協定」という治外法権がまかり通っている。政府は普天間基地

の移設を声高に言い、県民の声を無視し、辺野古への基地建設を強行している。

昨年12月、オスプレイが墜落した時、在沖縄米軍トップの「民家を回避したのは感謝すべき」との占領意識むき出しの発言に、怒り心頭だったのは私だけではないと思う。

先日、マティス米国防長官が来日し、日米同盟の強化、深化を強調し「普天間基地の移転先は二つ、一つは辺野古、二つ目も辺野古」と言い放った。美しいサンゴ礁とジュゴンの住む辺野古の海をコンクリートで固め、高江、やんばるの森を無残に切り裂き、ヘリパット建設を強行している。

記録映画「森は泣いている」を見て心が切り裂かれるおもいだった。

体を張って守ろうとする住民、無表情でごぼう抜きする機動隊、同じ日本人なのだ。

沖縄だけの問題ではない。日本全体のこととして、もっとみんなに知らせ、連帯してこう。

安倍首相がトランプに会いに行った。ゴルフなんてやっている場合ではない。数の力でなんでも強行の安倍政権をこのまま続けさせてはいけない！ふつふつの怒りを行動に転化させなくては！と思うこのごろです。

(福田洋子)

リレー随想

沖縄を返せ！